

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月19日

計画の名称	安全・安心を確保する公園整備の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	広島県													
計画の目標	耐用年数を超え、老朽化の著しい県立みよし公園の温水プールボイラー設備の更新を行い、利用者の安全性及び利便性の確保を図る。 びんご運動公園において長寿命化計画に基づき、公園施設（遊戯施設、電気施設等）、健康スポーツセンターの計画的な維持管理・更新等の老朽化対策を行い、安全で安心な公園の利用を提供する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		579	A	579	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30年度実績）	（R元年度実績）	（R4年度実績）
1	県立みよし公園の温水プール利用者数の維持。			
	県立みよし公園温水プール利用者数	44842人	人	45000人
2	びんご運動公園の利用者数の維持。			
	びんご運動公園の利用者数	683225人	707428人	707600人

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	広島県	直接	広島県	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業（みよし公園，びんご運動公園）	公園施設改築更新	三次市，尾道市	■	■	■	■	■	490	—	策定済	
	A12-002	公園	一般	広島県	直接	広島県	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業（みよし公園，びんご運動公園）（５か年老朽）	公園施設改築更新	三次市・尾道市				■			89		策定済
											小計							579		
											合計							579		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

広島県土木建築局都市環境整備課内において実施

事後評価の実施時期

令和5年度（事業終了後）

公表の方法

県のホームページに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・ 温水プールボイラー設備の更新により、公園利用者の安全が確保され、安心して利用できる環境の整備が図られた。
- ・ 老朽化した公園施設を更新したことにより、公園利用者の安全が確保され、安心して利用できる環境の整備が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

引き続き計画的に公園施設の修繕，改築及び更新を行い，限られた財源の中でライフサイクルコストの縮減を図る。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	みよし公園温水プール利用者数		
	最 終 目標値	45000人	コロナウイルスによる営業自粛などの影響により、来園者が大幅に減少し回復していないため。
	最 終 実績値	25308人	
2	びんご運動公園の利用者数		
	最 終 目標値	707600人	コロナウイルスによる営業自粛などの影響により、来園者が大幅に減少し回復していないため。
	最 終 実績値	508427人	